

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分
 【発行日】平成 29 年 7 月 13 日 (2017.7.13)

【公開番号】特開 2016-202961 (P2016-202961A)
 【公開日】平成 28 年 12 月 8 日 (2016.12.8)
 【年通号数】公開・登録公報 2016-067
 【出願番号】特願 2016-156651 (P2016-156651)
 【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 0 9

A 6 3 F 7/02 3 0 8 F

A 6 3 F 7/02 3 0 4 D

【手続補正書】
 【提出日】平成 29 年 6 月 1 日 (2017.6.1)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

所定の遊技が可能な遊技機であって、
当該遊技機の前面側を構成する前面部材と、
前記前面部材に設けられ、遊技者が操作可能な操作手段と、
を備え、
前記操作手段は、
遊技者による操作によって所定方向に動作可能な第 1 操作部と、
前記第 1 操作部とは異なる操作部であって、該第 1 操作部とは異なる態様で遊技者が操
作可能な第 2 操作部と、を有し、
前記第 2 操作部は、遊技者による操作によって所定方向に前記第 1 操作部が動作すると
、該第 1 操作部の動作によって変位するものである
 ことを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0 0 0 3
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【0 0 0 3】

しかし、従来の操作ハンドルのような周知の操作部では、斬新さに欠け、興趣の低下を招く虞がある。

【手続補正 3】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0 0 0 4
 【補正方法】削除
 【補正の内容】
 【手続補正 4】
 【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】 0 0 0 5

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【 0 0 0 5 】

そこで、本発明は、興趣の低下を抑制することが可能な遊技機の提供を課題とするもの
である

【手続補正 5】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 0 0 6

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【 0 0 0 6 】

本発明は、

所定の遊技が可能な遊技機であって、

当該遊技機の前面側を構成する前面部材と、

前記前面部材に設けられ、遊技者が操作可能な操作手段と、

を備え、

前記操作手段は、

遊技者による操作によって所定方向に動作可能な第 1 操作部と、

前記第 1 操作部とは異なる操作部であって、該第 1 操作部とは異なる態様で遊技者が操
作可能な第 2 操作部と、を有し、

前記第 2 操作部は、遊技者による操作によって所定方向に前記第 1 操作部が動作すると
、該第 1 操作部の動作によって変位するものである

ことを特徴とする。

また、本発明とは別の発明として、以下の手段を参考的に開示する。

手段 1：「遊技領域が前面に形成され複数の入賞口及び障害釘が植設された遊技盤と

、
発射強度を調整することによって前記遊技領域上部の任意の位置に遊技媒体を打込むこ
とが可能な発射装置と、

摺動案内面を上面に有し固定状態で取設された操作基台、該操作基台の前記摺動案内面
上で軸心方向を前記摺動案内面に垂直な方向とする回転軸を中心に所定の回動範囲内で摺
動可能に支持された摺動操作部、及び該摺動操作部に配設され押圧操作可能な操作スイッ
チ、を有する操作ユニットと、

前記摺動操作部の操作位置に応じて前記発射装置の発射強度を調整する発射強度調整手
段と、

遊技状態を検出する遊技状態検出手段と、

該遊技状態検出手段の検出結果に基づいて抽選を行う抽選手段と、

該抽選手段の抽選結果が大当りの場合、遊技者に特定の利益を付与する有利遊技状態発
生手段と、

前記抽選手段の抽選結果を表示する抽選結果表示手段と、

遊技に伴って視覚的に変化可能な演出を行う演出手段と、

前記抽選結果が表示されるまでの間に実行可能であり、前記抽選結果が前記大当りとな
る可能性に関して特定の演出を前記演出手段によって行わせる演出実行手段と、

前記演出の実行中、前記演出手段の演出態様を、前記摺動操作部に配設された前記操作
スイッチの操作に関連付けて変化させる演出制御手段と

を備える」ことを特徴とする。

【手続補正 6】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 0 6 6

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【 0 0 6 6 】

このように、本発明によれば、 興趣の低下を抑制することができる。